



幼児活動研究会株式会社勤務

2017年 現代文化学部卒業

おの

あがし

小野寺

崇志さん

Profile

大成高校出身

2013年 駿河台大学 現代文化学部に入学

2017年 幼児活動研究会株式会社に入社

2021年 現在に至る

▶現在の仕事

私達の仕事は未来を担う子どもたちを「体操を通じて」育てることです。

体操を教える中で失敗しても諦めない姿勢、転んでも自分で立ち上がる力、頑張る友達を応援できる心など体操を「手段」として子どもの成長を促し大切さを伝える活動をしています。その為、課外活動の時には子どもたちと「約束」があります。例えば一つ目は「自分から挨拶をします」です。当たり前のことですが恥ずかしがり屋な子もいれば忘れやすい子もいます。できなくても怒らずやろうとしていたことを褒めたり、他の子をお手本として気づかせたりと子どもによって声かけや対策を考えます。沢山挑戦し「できた!」の成功経験から自信を持って卒園できるようにサポートします。

具体的な業務としては、毎日曜日ごとに契約している幼稚園・保育園に午前中は各学年体育指導を行い、午後は園庭やお部屋をお借りし、習い事としてスポーツクラブを行っています。対象は年少～小学6年生までで、主に縄跳び、鉄棒、跳び箱、マット種目などの体育指導、夏は水泳指導なども行っています。その他、遠足行事を企画していちご狩りやスキー合宿などのイベント事業もしています。

▶仕事の魅力や困難なこと

魅力は色々な幼稚園や保育園の子どもたち、先生方、保護者の方々と繋がれることです。

曜日毎に違う会場に行く為、その会場だからこそカラーを感じられることや色々な会場の先生となり、沢山の子どもたちと関わり日々学び成長できます。私自身が人と関わることが好きなので、幼稚園、保育園に行くたびに週一回の体操指導を待っていてくれる子ども達から「小野寺先生!」「体操早くやりたい!」など必要としてくれる誰かがおり、やりがいを感じています。

反面、毎日違う会場なので、担当する園によって地域が異なったり、出勤時間が異なったり、雰囲気やルール、関わる人が多くなる分、子どもや先生方など名前や顔を覚える大変さはあります。

▶駿河台大学在籍中のこと

在学時は現代文化学部スポーツ文化コースに所属しており、子どもの発育発達について学んでいました。私自身が色々なことに対して興味を持ちやすく、入学してから今まで行っているテニスを続けつつ、アルバイトもしたかったため、サークルを探していると2年次には3つのテニスサークル(うち2つでは代表となり、もう1つは学外のインカレサークル)に所属しました。アルバイトも地元のコンビニから始まり、テニススクールや個別のテニス教室などにかく予定を詰め込んでいました。

学業では元々教職を目指していたため、中高の体育免許の課程を履修し、夏休みには幅を広げるために学内の資格講座を受講して介護の資格を取得したりと忙しくするあまり家族が心配するほどでした。しかしこうした経験が生きて就職活動では面接でも興味を持ってもらえることも多く10社中5社から内定をいただき、楽しみつつ就職活動を行えました。在学時支えていただいたゼミの飯田先生やキャリアセンターの方々には特にお世話になり感謝の気持ちしかありません。

▶これからのこと、後輩へのメッセージ

私は在学時にたくさんの興味関心から行動に移したことで大変ではありますが結果的に様々な経験や知識を得て前に進んでいけました。

学生生活という限られた時間を有意義に過ごせるかは「今の」行動次第だと思います。「何がしたいのか」答えが出なければ出るまで色々なことに挑戦してみたり、人と関わったりと何事も一歩踏み出してみましょう! 1人では心細かったり勇気が湧かなければ友達や家族、大学、高校、中学校の先生など頼れる人を見つけて一緒に考えてもらうこと、背中を押してもらうのも一つだと思います!

大切なのは後悔しない選択をすることだと思います。何事もベストを尽くして人生を楽しみましょう! 学生の時に知った言葉で「勝利者は決して諦めない」という片腕の野球選手の言葉があります。学生時にはこの言葉を胸に進進していました。目標あるものに成長あります!

まずは目標を決めて一緒に頑張りましょう!



仲の良い同学部のメンバーと伊豆へ旅行に行った時



サークルの仲間と行ったタイ旅行



ゼミ合宿で伊豆大島に行った時